

令和7年度版
千曲市公共施設個別施設計画
障害福祉施設編



令和7年3月
長野県千曲市

— 目 次 —

1. 計画策定の背景、目的と位置付け	
(1) 計画策定の背景と目的	1
(2) 計画の位置付け	1
2. 計画対象施設、計画期間	
(1) 対象施設	2
(2) 計画期間	2
3. 計画対象施設を取り巻く現状と課題	2
4. 対策の優先順位の考え方と施設評価	
(1) 優先順位の考え方	3
(2) 施設評価	3
5. 個別施設の状態等（基礎調査）	
(1) 劣化度・老朽化度調査	3
6. 対策内容と実施時期（実施計画）	
(1) 再配置に関する基本方針	4
(2) 保全に関する基本方針	4
(3) 工程表	4
(4) 対策費用	5
7. 今後の対応方針と本計画の実現に向けて	5

1. 計画策定の背景、目的と位置付け

(1) 計画策定の背景と目的

公共施設等の長寿命化対策については、平成 25 年 11 月に国において「インフラ長寿命化基本計画」が策定され、平成 26 年 4 月に地方公共団体においても公共施設等総合管理計画を策定するよう求められました。

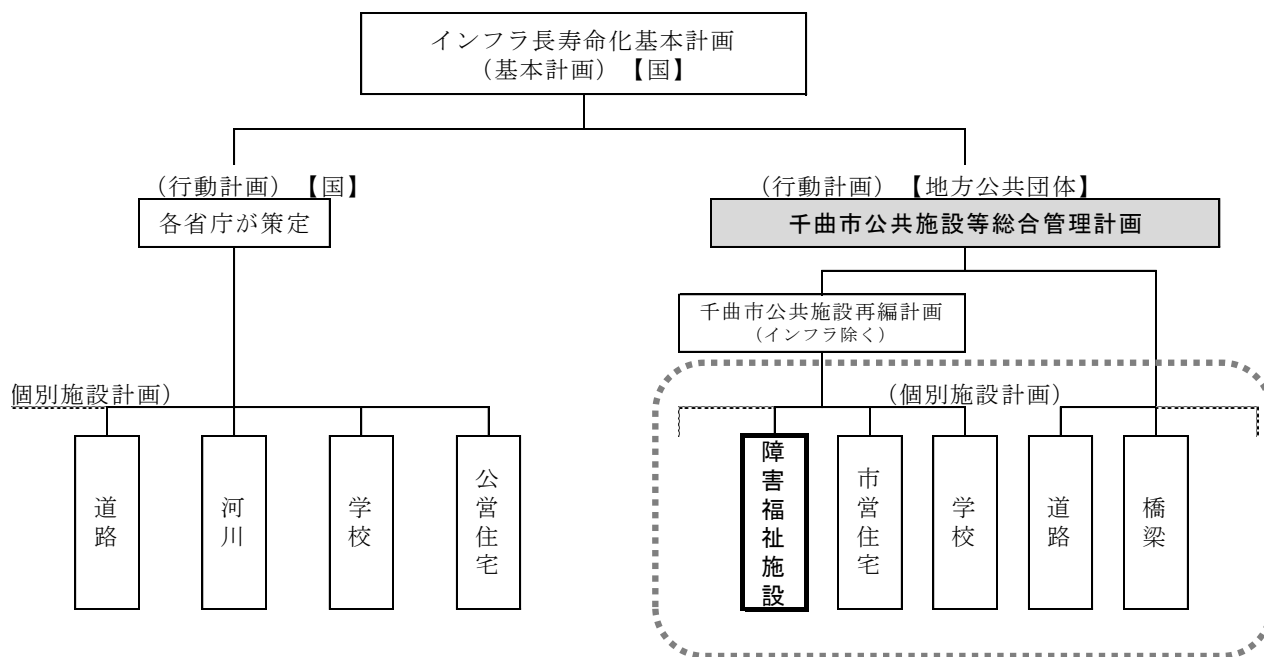
本市においても、公共施設等の総合的かつ計画的な施設の維持管理を進めるうえでの基本的な方針として「千曲市公共施設等総合管理計画」を平成 28 年 3 月に策定しました。

「千曲市公共施設個別施設計画 障害福祉施設編」は、「千曲市公共施設等総合管理計画」の基本方針に基づき、心身障害児母子通園訓練施設（あすなろ園）の維持管理・更新等の対策の内容や実施時期などをまとめた計画として策定するものです。

(2) 計画の位置付け

本計画は、国の「インフラ長寿命化基本計画」を踏まえ、本市における公共施設の総合的かつ計画的な管理に関する基本方針として策定した「千曲市公共施設等総合管理計画」を最上位計画とし、総合管理計画と本計画とを橋渡しする「千曲市公共施設再編計画」を上位計画とします。

「千曲市公共施設個別施設計画 障害福祉施設編」は「千曲市公共施設等総合管理計画」と整合性を持つ下位計画であり、心身障害児母子通園訓練施設「あすなろ園」の具体的な施設計画を定めます。



2. 計画対象施設、計画期間

(1) 対象施設

本計画は、本市が所有する公共施設のうち、以下の障害福祉施設を対象とします。

No.	施設名	建築年月	経過年数	耐用年数	主構造	延床面積(m ²)	備考
1	心身障害児母子通園訓練施設「あすなろ園」	S55(1980).3	45年	22年	W	281.56	

※経過年数…令和7年4月1日現在

※耐用年数…「資産評価及び固定資産台帳整備の手引き(平成26年9月30日 総務省事務連絡)別紙3」及び「減価償却資産の耐用年数等に関する省令(昭和40年大蔵省令第15号)」により設定

※主たる構造…W: 木造

心身障害児母子通園訓練施設「あすなろ園」



(2) 計画期間

本計画の期間は、令和3(2021)年4月から令和13(2031)年3月までの10年間とします。

3. 計画対象施設を取り巻く現状と課題

あすなろ園は、成長過程で心配や不安などのあるお子さんと保護者の皆さんの支援を同時に行い、望ましい親子関係をつくりながら、心や体の発達のための保育、並びに療育、生活支援を行うことを目的として設置しています。

療育支援とは、個性や特性などのある児童が将来に向けてやりたいことをみつけ、自分らしく生活を送ることができるように支援することです。専門的な視点で、児童の発達に合わせて適切な支援を提供し、社会の中で生きていくうえでの必要なスキルを学ぶために、医療と保育を合わせて提供します。早期に療育支援を行うことで、児童の「できる」ことが増え、それは自己肯定につながり、あらゆる生活の場面でさまざまな対応ができる力を身に付けていくことができます。

また、保護者の皆さんへは、児童の個性や特性を学んだり、育児の中での接し方を学んだりする機会を設け、育児に対する支援も併せて実施しています。

本施設は、子どもの発達や子育てに不安を抱える保護者が子どもと一緒に通園する施設で、就学前の子ども等を対象にしています。子どもの関わり方のアドバイス等を通し、保護者の子育てに対

する不安の解消法や負担の軽減、養育力の向上に取り組み、入園や入学にあたっては、関係機関と連携し支援体制を整備する等の事業を行っています。

また、施設利用の周知を図るために、独自にPRの事業を展開し、広く市民の方が利用できるよう進めています。

あすなろ園の在籍園児数

(各年3月31日現在)

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
在籍園児数	9人	11人	8人	9人

※保護者の人数は含まれていません。

4. 対策の優先順位の考え方と施設評価

(1) 優先順位の考え方

本計画での障害福祉施設は、現時点では心身障害児母子通園訓練施設「あすなろ園」の1か所です。この当該施設における社会情勢の動向や市民ニーズの変化等を考慮しながら、施設の経年劣化・損傷等施設利用者の安全確保を最優先に、施設の耐震性の有無や構造・老朽化の状況などを調査・検討し、限られた財源の中で適切に維持管理を実施していきます。

(2) 施設評価

建物の経過年数、耐震性から、建物の劣化状況を調査するとともに、定期点検を実施し、不具合や危険箇所の早期発見に努め、利用者の安全確保対策を図ります。

また、過去の利用状況から今後の利用進捗を算定するとともに、施設の稼働率・重要性を考慮しながら評価を実施します。

5. 個別施設の状態等（基礎調査）

(1) 劣化度・老朽化度調査

施設状況の的確な把握、改修等の時期を検討するため、目視による劣化状況調査を実施し、施設の劣化状態を評価しました。

- 屋根…平成23年4月に瓦部分の屋根改修、平成31年3月に、屋根板金部の改修工事を実施しているため、屋根部に係る状況はおおむね良好。
- 外壁…外壁下地のコンクリートに雨水等がしみ込んで穴が空いており、目地の部分もひび割れができていて水が入る状態。また破風板の塗装が剥げ落ち雨水が入りやすく雨漏りの原因となるため、修繕を要する。
- 内部仕上げ…壁クロスの剥がれ、天井と壁取合い部分に隙間、窓枠の劣化のほか壁にヒビ割れが見られる。早急に対応する必要はないが、段階的に修繕を行っていく必要がある。
- 機械設備…床暖房設備・消防設備については年1回の定期点検を実施している。点検結果を受け、その都度指摘事項に基づき対応を行なっているため、特に問題はない。
- 電気設備…空調設備等電気設備全般について、現状早急に修繕等対応する箇所は見当たらない。照明機器については大部分において蛍光灯を使用しているため、長期的・効率的な維持管理の継続・脱炭素化を目的として、LED照明を導入する。
- その他設備…給排水設備等については、現状不具合等はないが、日頃の点検等を行いながら段階的に修繕を行っていく必要がある。

6. 対策内容と実施時期（実施計画）

（１）再配置に関する基本方針

法的な位置づけのない本事業については、制度の隙間を埋めるために必要不可欠な事業であり、施設の利用を通し、保護者が子どもの特性とこれに合った接し方に気づき、結果として発達障がい
の早期発見・早期対応の促進が図られる運営形態を引き続き目指していきます。

施設面は、建物の老朽化や維持管理費を考慮し、他施設との複合化の可能性について検討を進め
ましたが、運営方法等のノウハウや委託費（人件費）増額の課題、事業実施場所の確保・プライバ
シー保護等の観点から、千曲市公共施設再編計画では現状維持で継続して運営していくこととして
います。

（２）保全に関する基本方針

本施設は、施設設置後 30 年以上が経過しています。一般的に、建物は建築してから 30 年で外装
や設備等の劣化が急速に進行するとされていますが、引き続き本事業を提供していくためには、安
全性の確保と設備等の適正な維持・管理が必要となります。厳しい財政状況を踏まえ、本施設の修
繕等を計画的に実施していくことで、劣化等の進行を遅らせるとともに、安全性等にも配慮しつ
つ、長寿命化を図ります。

公共施設等総合管理計画では、木造の標準的な目標使用年数を 40 年としています。本施設に
ついては、長寿命化改修を行うことにより 60 年とします。

計画的に保全対策を進めていくことで、大規模修繕など費用の増額が抑えられ、また、建替えの
時期を先延ばしすることで、財政負担の抑制・平準化を図ります。

平成 23 年 4 月には瓦部分の屋根改修、平成 31 年 3 月には屋根板金部の改修工事を実施し、建物
の適正な維持管理に努めています。

また、利用者の安全確保の観点から、本施設の耐震性能を確認するために、令和 3 年度に耐震診
断を実施しました。この診断結果をもとに、令和 5 年度に建築物の軽量化や長寿命化、脱炭素化を
図るための壁面改修や、基礎・柱等の補強、照明の L E D 化など必要な改修工事を実施します。

（３）工程表

施設名	建築 年度	耐用 年数	計画期間（年度） 上段：対策内容 下段：対策費用（単位：千円）										対策費 用合計	対策により期 待される効果
	経過 年数	目標使 用年数	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030		
心身障害児母 子通園訓練施設 「あすなろ園」	S54	22	調査・ 耐震診断	実施 設計	改修 工事	修繕	修繕							安全性、長寿 命化、利便性 の向上、脱炭 素化
	45	60	3,014	2,200	43,296	498	600						49,608	
対策費用合計			3,014	2,200	43,296	498	600	0	0	0	0	0	49,608	

※令和 3 年度(2021 年度)から令和 5 年度（2023 年度）は決算額、令和 6 年度(2024 年度)は決算見込額、令和 7 年度(2025 年度)は予算額、令和 8 年度(2026 年度)以降は計画(概算)額

(4) 対策費用 (R3～R5:決算額、R6:決算見込額、R7:当初予算額、R8以降:概算額)

【あすなろ園】

R3(2021)年度:	3,014 千円	アスベスト調査(484 千円)/耐震診断(2,530 千円)
R4(2022)年度:	2,200 千円	耐震改修実施設計
R5(2023)年度:	43,296 千円	耐震改修・照明LED化工事(40,601 千円) / 上記工事に係る監理業務委託(2,695 千円)
R6(2024)年度:	498 千円	訓練室エアコン更新
R7(2025)年度:	600 千円	破風板補修

7. 今後の対応方針と本計画の実現に向けて

本計画の進行管理は、所管課である福祉課が行います。福祉課は、心身障害児母子通園訓練施設「あすなろ園」の需要見込み等の状況を把握するとともに、福祉課において施設の保全に関する本計画の進行を図っていきます。

また、改訂に関しては、各施設の定期的な点検結果及び利用者の状況等に応じ見直しを行っていくほか、「千曲市公共施設等総合管理計画」との整合性を図りつつ、国の動向等社会情勢の変化を把握しながら5年ごとに見直しを行います。更に工程表は、計画の実現性を高めるため、毎年度ローリングします。

毎年度の取組状況は、千曲市公共施設等総合管理計画推進本部において点検し、議会へ報告するとともにホームページで公表します。

千曲市公共施設個別施設計画

障害福祉施設編

令和3年3月策定（毎年度更新）

千曲市総務部財政課

〒387-8511 長野県千曲市杭瀬下二丁目1番地

TEL 026-273-1111(代) FAX 026-273-1004

E-mail : zaiseika@city.chikuma.lg.jp

（本計画を策定した課・施設所管課）

千曲市健康福祉部福祉課